



令和4年(2022)年6月30日

長野県立病院機構(こころの医療センター駒ヶ根)プレスリリース

けいずがい r TMS (反復経頭蓋磁気刺激) 療法を開始します

長野県立こころの医療センター駒ヶ根では、薬物療法で効果が見られない「治療抵抗性うつ病」の患者さんに対し、新たな治療の選択肢を提供するため、r TMS (repetitive transcranial magnetic stimulation:反復経頭蓋磁気刺激) 療法を開始します。

機器の導入及び治療開始は、長野県内で当院が2施設目となります。

1 開始日

令和4年7月4日(月)

2 r TMS 療法について

専用の機器 (Neuronetics 社製) によって特定部位の神経細胞を繰り返し刺激して、うつ病によるうつ症状を改善する治療法です。

3 治療について

- (1) 週5日連続で実施するため入院治療で行います。
- (2) 治療期間は最大6週間です。



※詳細は当院ホームページ

(<http://kokokoma-hosp.or.jp/>) をご覧ください。

長野県立こころの医療センター駒ヶ根
(事務部長) 森腰 孝之
(担当) 木下 さやか
電話 0265-83-3181(代表)
FAX 0265-83-4158
メール komagane@pref-nagano-hosp.jp

長野県立病院機構 本部事務局
(局長) 日向 修一
(担当) 福嶋 史皓
電話 026-235-7158
FAX 026-235-7161
メール honbu@pref-nagano-hosp.jp